

（目次）医学研究科医科学専攻（M）

【大学等の設置の趣旨・必要性】

1. <養成する人材像が不明確>

養成する人材像として「先端医科学分野」、「ゲノム医科学分野」及び「医用工学分野」ごとにいくつかの例が示されているものの、いずれも抽象的な記述に留まっており、養成する人材像に適切に対応した3つのポリシー、教育課程が備わっているかが判断できない。本専攻の修了生が、想定される進路先において具体的にどのような役割を担うこととなる見通しであるかをキャリアパスも含め養成する人材像を明確に説明するとともに、3つのポリシー及び教育課程についても実現可能性に照らして修正するなど全体として整合した設置計画となるよう対応すること。（是正事項）・・ 1

2. <ディプロマ・ポリシーの設定の妥当性が不明確>

養成する人材像の内容が不明確であることに加え、それらが3つの分野ごとに掲げられていることから、ディプロマ・ポリシーがそれぞれの分野における養成する人材像に共通して対応しているかが不明確である。養成する人材像ごとに、ディプロマ・ポリシーをより具体的な記載に改めるとともに、ディプロマ・ポリシーの設定の考え方も含めその妥当性について明確に説明すること。（是正事項）・・ 6

3. <カリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーとの整合性が不明確>

カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシーとの対応関係が示されておらず、その整合性が確認できない。ついては人材養成像の設定も踏まえ、カリキュラムマップ等を示してカリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーの関係性や妥当性について明確に説明すること。（是正事項）・・ 10

4. <本専攻と博士課程との関係が不明確>

「修士課程を修了し、さらに高度な研究を希望する学生は、研究分野として本課程と継続性のある本学既設の医学研究科博士課程へ進学」と記載されているが、医学研究科博士課程の研究分野のうち、「医用工学」分野の修了生が進学する分野が読み取れない。本専攻と医学研究科博士課程とで研究分野としてどのような継続性があるのか、具体的に説明すること。なお、本専攻と医学研究科博士課程との相違点についてもあわせて明確にすること。（是正事項）・・ 1

2

5. <アドミッション・ポリシー及び入学者選抜について>

アドミッション・ポリシー及び入学者選抜に関して以下の点に懸念があることから、適切に対応すること。

(1) 分野によっては数学的・統計的素養が必須であると考えられるにも関わらず、アドミッション・ポリシーが抽象的な内容にとどまっていることから、学力の程度など入学者に求める能力が明らかとなるよう改めるとともに、選抜方法との整合性について説明すること。

(2) アドミッション・ポリシーにおいて、入学者は「医学部医学科以外の出身者を対象」としているが、文科系の学部や医療系専門学校の出身者も対象と考えているのかが不明確であることから、具体的にどのような要件を充たした者を入学者として想定しているのか明確にすること。

(3) 入学者選抜に関して、募集定員を8名とし、「各入試区分、各研究分野の募集定員の割合は設けず柔軟に受け入れる」とあるが、出願資格を踏まえると様々な受験者が想定される中で、入学者が特定の分野に偏ることが

ないようどのように対応するのか明確に説明するか、適切に改めること。

(4) 入学資格について、「本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもので、22歳に達した者」とあるが、外国語を含む2科目の筆記試験と面接でどのように「大学を卒業した者と同等以上の学力」を認定するのか明確に説明すること。

(5) 入学者選抜の方法について、筆記試験では「専門科目」に係る内容の試験を行うが、専門科目の具体的な内容が示されていないため、アドミッション・ポリシーとの整合性も踏まえてどのような内容の試験を行うか明確に説明すること。(是正事項)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

#### 6. <大学院設置基準第14条による教育方法の実施体制について>

「本学医学研究科修士課程入学者は、一般の学生のほか本学附属関連病院を含む社会人を想定している」との記載がなされているが、授業の開始時間の設定が、社会人を対象とするものとして適切であるか疑義があることから、必要に応じて修正するとともに社会人学生への支援体制や配慮の方策について具体的に示すこと。

(是正事項)・・ 19

### 【教育課程等】

#### 7. <教育課程の内容が不十分>

教育課程について、以下の通り適切に対応すること。

(1) 「大学院総合講義」において研究倫理は取り扱われているものの、専攻する分野によっては更に詳細な倫理教育が必要になると考えられることから、当該内容を教育課程に適切に位置付けること。

(2) 「社会連携医工学」については、科目内容に工学的な要素が少なく、科目名と合致していないことから適切に改めること。

(3) 教育課程全体として、実験・実習系の内容が少ないため、ディプロマ・ポリシーに掲げる「必要な専門的知識と技能」を修得できるだけの内容を備えた科目内容について、分野ごとの必要性に応じて教育課程に適切に位置付けること。

(是正事項)・・ 21

#### 8. <授業方法の説明の趣旨が不明確>

授業の方法において、「普通講義の他、抄読会、集談会等に出席した時は、講義として取り扱う。」「普通演習の他、文献照合、又は抄読会において抄読を担当した時、集談会、学会等において研究発表をした時等は演習として取り扱う」とあるが趣旨が不明確なため、明確に説明するか適切に改めること。

(改善事項)・・ 25

#### 9. <成績評価の対象が不明瞭>

シラバスにおける「成績評価方法・基準」の記述が画一的で具体性に乏しいことから、科目ごとのに特性に応じて適切に改めること。(是正事項)・・ 26

### 【教員組織等】

#### 10. <教員配置の妥当性が不明確>

本課程の3つの研究分野に対しては、先端医科学分野に18人、ゲノム医科学分野に5人、医用工学分野に5人の指導教員をそれぞれ配置すると説明がなされているが、学生を3つの研究分野にどのように振り分ける構想であるのか不明なため、その妥当性も含め、明確に説明すること。なお、入学者選抜の結果、分野ごとの入学者数

が想定と大きく異なった場合への対応についても不明であることから、明確に説明すること。

(是正事項)・・ 29

11. <教員組織体制について>

専任教員について、申請時の構想で、教授 25 名、准教授 4 名、講師 1 名となっている。20～30 歳代の専任教員が配置されていないことから、教育研究の継続性を踏まえ、助手・助教を充実させるとともに教員組織の将来構想についてより具体的に説明すること。

(改善事項)・・ 31

12. <教員負担について不明確>

大学院設置基準第 14 条による教育方法の特例による教育を実施することとしているが、教員負担への配慮に関し、既設の学部・大学院における教育研究、診療及び管理運営業務等を含めた全体の負担量が不明であるため、専任教員ごとの負担量が分かる資料を示すこと。(改善事項)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32

【名称、その他】

13. <実験・実習用の設備の整備について>

実験・実習を安全に行うには、例えば遺伝子組換えやバイオセーフティに関する設備が必要となる場合があることから、実験・実習を実施するにあたって必要な設備について明記した上で、それらを新規に整備するのか、他の学部等と共用するのか明らかにし、共用とする場合は、その管理責任等についても明確にすること。

(改善事項)・・ 34

14. <分野名称について>

本専攻の科目区分における分野の名称のうち、「ゲノム医科学分野」については、ゲノムを直接扱うわけではなく、実態はバイオインフォマティクスであり、また、「医用工学分野」についても、「医療用・介護用ロボットの開発者、コメディカルの教育・指導を行う健康科学の専門家、並びに病院業務を最適化させる医療従事者・エンジニアに加えて、医学と工学を融合した学問分野の研究者・教育者」の養成とあり、名称と解離があることから、分野名称について再考すること。(改善事項)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

15. <英語名称についての疑義>

本専攻の課程及び学位の英語名称に関して、本専攻は、「先端医科学」分野、「ゲノム医科学」分野、「医用工学」分野の 3 つの分野構成を想定していることから、「Medical Sciences」のように複数形とすることが妥当であると考えられることから、英語名称について改めること。(改善事項)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

1. <養成する人材像が不明確>

養成する人材像として「先端医科学分野」、「ゲノム医科学分野」及び「医用工学分野」ごとにいくつかの例が示されているものの、いずれも抽象的な記述に留まっており、養成する人材像に適切に対応した3つのポリシー、教育課程が備わっているかが判断できない。本専攻の修了生が、想定される進路先において具体的にどのような役割を担うこととなる見通しであるかをキャリアパスも含め養成する人材像を明確に説明するとともに、3つのポリシー及び教育課程についても実現可能性に照らして修正するなど全体として整合した設置計画となるよう対応すること。

(対応)

「設置の趣旨等を記載した書類 (8 ページ)」の図に示すとおり、本課程の修了者は研究者、教育者、博士課程進学、医療従事者、民間企業で活躍することを想定している。本課程に設置する「先端医科学分野」「ゲノム医科学分野」及び「医用工学分野」において、具体的にどのような人材を養成し、どのような役割を担う見通しであるかを「設置の趣旨等を記載した書類 (3~4 ページ)」で説明する。

加えて、3つの分野で共通としていたディプロマ・ポリシーを分野別に修正することで、養成する人材像との結びつきを明確にする。また、「設置の趣旨等を記載した書類 (7 ページ)」にカリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーの関連を説明するとともに、履修系統図をカリキュラムマップに変更して提示する。

「設置の趣旨等を記載した書類 (9 ページ)」の教育課程の特色においても、3つの分野の教育課程についてより具体化することで、入学から修了、進路に至るまでがイメージしやすいものに修正する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (3 ページ)

新	旧
<p>(3) 養成する人材像</p> <p>「先端医科学」分野においては、<u>近年飛躍的な進歩を遂げる iPS・幹細胞医学や神経・免疫といった高次生命現象分野において</u>科学研究・医学研究を下支えする人材や、<u>博士課程に進み将来の医学研究・教育を牽引する人材、ならびにこれら専門化する医学知識を一般社会に適切に還元できるだけの科学リテラシーを持った人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる医科学研究者は、大学の医学部や医科系研究所における<u>技術系職員として研究及び教育レベルの向上に寄与するだけではなく、広く製薬関連メーカーなど一般企業において医学研究の素養を発揮することで、我が国の医学系分野の国際競争力の維持・拡大に大きく貢献するものと考えられ、政府が掲げる我が国の成長戦略を支える人材になるものと考えられる。</u>また、平成 26 年に閣議決定された「健康・医療戦略」に謳われた「国民全体に対して、健康や病気に関する理解力の底上げ」を担う、科学ジャーナリストの輩出に寄</p>	<p>(3) 養成する人材像</p> <p>「先端医科学」分野においては、科学研究・医学研究を下支えする人材や、専門化する医学知識を一般社会に適切に還元できるだけの科学リテラシーを持った人材の育成を目指す。この分野によって育てられる医科学研究者は、大学の医学部や医科系研究所の研究及び教育レベルの向上に寄与するだけではなく、広く製薬関連メーカーなど一般企業において医学研究の素養を発揮することで、我が国の医学系分野の国際競争力の維持・拡大に大きく貢献するものと考えられ、政府が掲げる我が国の成長戦略を支える人材になるものと考えられる。また、平成 26 年に閣議決定された「健康・医療戦略」に謳われた「国民全体に対して、健康や病気に関する理解力の底上げ」を担う、科学ジャーナリストの輩出にも寄与するものと期待される。</p>

<p>与することが期待される。</p> <p>「ゲノム医科学」分野においては、平成 29 年「ゲノム医療実現推進に関するアドバイザーボード」によって提言された、ゲノム情報に関する深い知識を持ち、今後の予防医学並びにオーダーメイド医療の場で活躍する人材の育成を目指す。この分野によって育てられる人材は、<u>現在アカデミア・民間を問わず慢性的な人材不足が問題となっている、医療ビッグデータを活用できるバイオインフォマティシャンや、大学や各種研究機関で教育・研究に従事する生物・医療統計の専門家、ならびにがんゲノム医療中核拠点病院・難病診療連携拠点病院など高度医療を担う医療機関で働く遺伝コーディネーターなどとして活躍することが期待される。</u></p> <p>「医用工学」分野においては、「保健医療 2035」や平成 30 年「未来投資戦略 2018」によって提言されたように、少子高齢化が進む中で、AI・ロボット技術を介護現場へと繋げる人材や、医療・介護のニーズとシーズをマッチングできる人材の育成を目指す。この分野によって育てられる人材は、<u>現代が直面している高齢化社会の中で医工連携の視点から健康増進に取り組む次世代の研究者・教育者や、工学の視点から高齢者・障がい者の介護・リハビリテーションの効率化に取り組む作業療法士・理学療法士など新時代を担うコメディカル、ならびに医療機器の企画・設計・医療現場における事業化などに取り組むマネジメント分野の人材として活躍することが期待される。</u></p>	<p>「ゲノム医科学」分野においては、平成 29 年「ゲノム医療実現推進に関するアドバイザーボード」によって提言された、ゲノム情報に関する深い知識を持ち、今後の予防医学並びにオーダーメイド医療の場で活躍する人材の育成を目指す。この分野によって育てられる人材は、<u>現在慢性的な人材不足が問題となっている、医療ビッグデータを活用できるバイオインフォマティシャンや生物・医療統計の専門家、遺伝コーディネーターとして、各種研究機関や、がんゲノム医療中核拠点病院・難病診療連携拠点病院などで活躍することが期待される。</u></p> <p>「医用工学」分野においては、「保健医療 2035」や平成 30 年「未来投資戦略 2018」によって提言されたように、少子高齢化が進む中で、AI・ロボット技術を介護現場へと繋げる人材や、医療・介護のニーズとシーズをマッチングできる人材の育成を目指す。この分野によって育てられる人材は、<u>工学の視点から高齢者・障がい者の介護・リハビリテーションの効率化に取り組む新時代の医療従事者や、医療機器の企画・設計・医療現場における事業化などに取り組むマネジメント分野の人材として活躍することが期待される。</u></p>
--	--

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (5 ページ)

新	旧
<p>(2) ディプロマ・ポリシー</p> <p>関西医科大学大学院医学研究科医科学専攻修士課程を修了し、<u>先端医科学分野、ゲノム医科学分野、医用工学分野の各分野に定める、以下の教育目標を全て満たしたと認められる者に修士 (医科学) の学位を授与する。</u></p> <p><b>【先端医科学分野】</b></p> <p>1. 幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</p> <p>2. 高次生命現象を理解し医学研究・医療現場に活用</p>	<p>(2) ディプロマ・ポリシー</p> <p>関西医科大学大学院医学研究科医科学専攻の修士課程を修了し、以下の教育目標を全て満たしたと認められる者に修士 (医科学) の学位を授与する。</p> <p>1. 幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</p> <p>2. 多様化する医療ニーズに応えるために必要な専門</p>

<p>するために必要な専門的知識と技能がある。</p> <p>3. 自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</p> <p><b>【ゲノム医科学分野】</b></p> <p>1. 幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</p> <p>2. ゲノム情報を医学研究・医療現場に活用するために必要な専門的知識と技能がある。</p> <p>3. 自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</p> <p><b>【医用工学分野】</b></p> <p>1. 幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</p> <p>2. 医療介護分野のニーズに応えるために必要な専門的知識と技能がある。</p> <p>3. 自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</p>	<p>的知識と技能がある。</p> <p>3. 自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</p>
---	---

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (7 ページ)

新	旧
<p>1. カリキュラム・ポリシー</p> <p>医学研究科修士課程では、医学部医学科以外で様々な学問を修得してきた学生が入学してくることから、「学位授与に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)」に基づき、学生が修得しなければならない以下の教育課程を編成する。</p> <p><u>なお、カリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーは関連しており、その対応表は資料のとおりである。【資料7】</u></p> <p><u>全員が必修で履修する共通科目では、幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけることを目標とする。専門科目 (講義科目) では、医学の基礎知識に加えて、自身が所属する分野の学修に必要な専門的知識と技能、及び研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決能力を身につけることを目標とする。専門科目 (特別研究科目) では、自身が所属する分野の学修に必要な専門的知識と技能、及び研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決能力を身につけることを目標とする。</u></p>	<p>1. カリキュラム・ポリシー</p> <p>医学研究科修士課程では、医学部医学科以外で様々な学問を修得してきた学生が入学してくることから、「学位授与に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)」に基づき、学生が修得しなければならない以下の教育課程を編成する。</p> <p>追記</p>

カリキュラム・ポリシーに基づく各科目を履修することで、本課程が示すディプロマ・ポリシーに則った人材が養成され、修了後にそれぞれの分野での活躍が可能になる。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 添付資料 7

新	旧
<p>医学研究科医科学専攻修士課程のカリキュラムマップ</p>	<p>カリキュラムポリシー (CP)</p>

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (9 ページ)

新	旧
<p>3. 教育課程の特色</p> <p>本学医学研究科修士課程では、全ての分野で必要となる基礎的な医学知識について共通科目を設け、必修科目とする。その後、分野別に専門科目を設け、共通科目で得た知識・技術を元に、それぞれの学生が自らの関心に応じて科目を選択し学修を進める。</p> <p>(1) 3つの分野</p> <p>【 先端医科学分野 】</p> <p>医学・生物学の領域において先端的でグローバルな研究を展開しうる人材の養成を目指す教育課程を編成する。</p> <p>【 ゲノム医科学分野 】</p> <p>生命科学と情報科学 (バイオインフォマティクス) に精通し、ゲノム情報に基づく個別化医療・予防医学研究を推進しうる人材およびゲノム医学に関して深く幅広い見識を持つ人材の養成を目指す教育課程を編成する。</p>	<p>3. 教育課程の特色</p> <p>本学医学研究科修士課程では、全ての分野で必要となる基礎的な医学知識について共通科目を設け、必修科目とする。その後、分野別に専門科目を設け、共通科目で得た知識・技術を元に、それぞれの学生が自らの関心に応じて科目を選択し学修を進める。</p> <p>(1) 3つの分野</p> <p>【 先端医科学分野 】</p> <p>医学・生物学の領域において先端的でグローバルな研究を展開しうる人材の養成を目指す。</p> <p>【 ゲノム医科学分野 】</p> <p>本学が得意とする生命科学と情報科学を融合した、バイオインフォマティクスに精通した研究者・教育者の養成を目指す。</p>

【 医用工学分野 】

生体計測・情報工学・ロボット工学等における先端的な知識と技術を、医療のニーズに結び付けて教育することで、医用工学研究を推進するとともに、医用工学を生活支援や生体再建に活用できる人材の養成を目指す教育課程を編成する。

【 医用工学分野 】

医療用・介護用ロボットの開発者、コメディカルの教育・指導を行う健康科学の専門家、並びに病院業務を最適化させる医療従事者・エンジニアに加えて、医学と工学を融合した学問分野の研究者・教育者の育成を目指す。



(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

2. <ディプロマ・ポリシーの設定の妥当性が不明確>

養成する人材像の内容が不明確であることに加え、それらが3つの分野ごとに掲げられていることから、ディプロマ・ポリシーがそれぞれの分野における養成する人材像に共通して対応しているかが不明確である。養成する人材像ごとに、ディプロマ・ポリシーをより具体的な記載に改めるとともに、ディプロマ・ポリシーの設定の考え方も含めその妥当性について明確に説明すること。

(対応)

前項1の対応と同様に、3つの分野で共通としていたディプロマ・ポリシーを分野別に修正することで、養成する人材像との結びつきを明確にする。また、「設置の趣旨等を記載した書類 (7 ページ)」にカリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーの関連を示すとともに、履修系統図をカリキュラムマップに変更して提示することで、妥当性について説明している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (5 ページ)

新	旧
<p>(2) ディプロマ・ポリシー</p> <p>関西医科大学大学院医学研究科医科学専攻修士課程を修了し、<u>先端医科学分野、ゲノム医科学分野、医用工学分野の各分野に定める、以下の教育目標を全て満たしたと認められる者に修士 (医科学) の学位を授与する。</u></p> <p><b>【先端医科学分野】</b></p> <p>1. <u>幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</u></p> <p>2. <u>高次生命現象を理解し医学研究・医療現場に活用するために必要な専門的知識と技能がある。</u></p> <p>3. <u>自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</u></p> <p><b>【ゲノム医科学分野】</b></p> <p>1. <u>幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</u></p> <p>2. <u>ゲノム情報を医学研究・医療現場に活用するために必要な専門的知識と技能がある。</u></p> <p>3. <u>自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</u></p> <p><b>【医用工学分野】</b></p> <p>1. <u>幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</u></p> <p>2. <u>医療介護分野のニーズに応えるために必要な専門的知識と技能がある。</u></p> <p>3. <u>自らの専門領域において、研究活動を行うのに必</u></p>	<p>(2) ディプロマ・ポリシー</p> <p>関西医科大学大学院医学研究科医科学専攻の修士課程を修了し、以下の教育目標を全て満たしたと認められる者に修士 (医科学) の学位を授与する。</p> <p>1. 幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</p> <p>2. 多様化する医療ニーズに応えるために必要な専門的知識と技能がある。</p> <p>3. 自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</p>

要な科学的分析能力と問題解決力がある。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (3 ページ)

新	旧
<p>(3) 養成する人材像</p> <p>「先端医科学」分野においては、<u>近年飛躍的な進歩を遂げる iPS・幹細胞医学や神経・免疫といった高次生命現象分野において科学研究・医学研究を下支えする人材や、博士課程に進み将来の医学研究・教育を牽引する人材、ならびにこれら専門化する医学知識を一般社会に適切に還元できるだけの科学リテラシーを持った人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる医科学研究者は、大学の医学部や医科系研究所に<u>おける技術系職員として研究及び教育レベルの向上に寄与するだけではなく、広く製薬関連メーカーなど一般企業において医学研究の素養を發揮することで、我が国の医学系分野の国際競争力の維持・拡大に大きく貢献するものと考えられ、政府が掲げる我が国の成長戦略を支える人材になるものと考えられる。</u>また、平成 26 年に閣議決定された「健康・医療戦略」に謳われた「国民全体に対して、健康や病気に関する理解力の底上げ」を担う、科学ジャーナリストの輩出に<u>寄与することが期待される。</u></p> <p>「ゲノム医科学」分野においては、平成 29 年「ゲノム医療実現推進に関するアドバイザリーボード」によって提言された、<u>ゲノム情報に関する深い知識を持ち、今後の予防医学並びにオーダーメイド医療の場で活躍する人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる人材は、現在<u>アカデミア・民間を問わず慢性的な人材不足が問題となっている、医療ビッグデータを活用できるバイオインフォマティクシヤンや、大学や各種研究機関で教育・研究に従事する生物・医療統計の専門家、ならびにがんゲノム医療中核拠点病院・難病診療連携拠点病院など高度医療を担う医療機関で働く遺伝コーディネーターなどとして活躍することが期待される。</u></p> <p>「医用工学」分野においては、「保健医療 2035」や平成 30 年「未来投資戦略 2018」によって提言されたように、少子高齢化が進む中で、AI・ロボット技術を介護現場へと繋げる人材や、医療・介護のニーズとシーズをマッチングできる人材の育成を目指す。この分野</p>	<p>(3) 養成する人材像</p> <p>「先端医科学」分野においては、科学研究・医学研究を下支えする人材や、専門化する医学知識を一般社会に適切に還元できるだけの科学リテラシーを持った人材の育成を目指す。この分野によって育てられる医科学研究者は、大学の医学部や医科系研究所の研究及び教育レベルの向上に寄与するだけではなく、広く製薬関連メーカーなど一般企業において医学研究の素養を發揮することで、我が国の医学系分野の国際競争力の維持・拡大に大きく貢献するものと考えられ、政府が掲げる我が国の成長戦略を支える人材になるものと考えられる。また、平成 26 年に閣議決定された「健康・医療戦略」に謳われた「国民全体に対して、健康や病気に関する理解力の底上げ」を担う、科学ジャーナリストの輩出にも寄与するものと期待される。</p> <p>「ゲノム医科学」分野においては、平成 29 年「ゲノム医療実現推進に関するアドバイザリーボード」によって提言された、<u>ゲノム情報に関する深い知識を持ち、今後の予防医学並びにオーダーメイド医療の場で活躍する人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる人材は、現在慢性的な人材不足が問題となっている、医療ビッグデータを活用できるバイオインフォマティクシヤンや生物・医療統計の専門家、遺伝コーディネーターとして、各種研究機関や、がんゲノム医療中核拠点病院・難病診療連携拠点病院などで活躍することが期待される。</p> <p>「医用工学」分野においては、「保健医療 2035」や平成 30 年「未来投資戦略 2018」によって提言されたように、少子高齢化が進む中で、AI・ロボット技術を介護現場へと繋げる人材や、医療・介護のニーズとシーズをマッチングできる人材の育成を目指す。この分野</p>

によって育てられる人材は、現代が直面している高齢化社会の中で医工連携の視点から健康増進に取り組む次世代の研究者・教育者や、工学の視点から高齢者・障がい者の介護・リハビリテーションの効率化に取り組む作業療法士・理学療法士など新時代を担うコメディカル、ならびに医療機器の企画・設計・医療現場における事業化などに取り組むマネジメント分野の人材として活躍することが期待される。

によって育てられる人材は、工学の視点から高齢者・障がい者の介護・リハビリテーションの効率化に取り組む新時代の医療従事者や、医療機器の企画・設計・医療現場における事業化などに取り組むマネジメント分野の人材として活躍することが期待される。

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

3. <カリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーとの整合性が不明確>

カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシーとの対応関係が示されておらず、その整合性が確認できない。ついては人材養成像の設定も踏まえ、カリキュラムマップ等を示してカリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーの関係性や妥当性について明確に説明すること。

(対応)

カリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーの対応関係が確認できないとの審査意見を受け、資料7の履修系統図をカリキュラムマップとして修正した。カリキュラム・ポリシーで示す教育課程の編成が、どのディプロマ・ポリシーに対応するのか一目でわかる内容にしている。加えて、「設置の趣旨等を記載した書類」においても、関係性と妥当性について説明している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (7 ページ)

新	旧
<p>1. カリキュラム・ポリシー (略) <u>なお、カリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーは関連しており、その対応表は資料のとおりである。【資料7】</u> <u>全員が必修で履修する共通科目では、幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけることを目標とする。専門科目（講義科目）では、医学の基礎知識に加えて、自身が所属する分野の学修に必要な専門的知識と技能、及び研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決能力を身につけることを目標とする。専門科目（特別研究科目）では、自身が所属する分野の学修に必要な専門的知識と技能、及び研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決能力を身につけることを目標とする。</u> <u>カリキュラム・ポリシーに基づく各科目を履修することで、本課程が示すディプロマ・ポリシーに則った人材が養成され、修了後にそれぞれの分野での活躍が可能になる。</u></p>	<p>1. カリキュラム・ポリシー (略) 追記</p>

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 添付資料 7

新		旧													
<p>医学研究科医科学専攻修士課程のカリキュラムマップ</p> <p>30単位以上を取得し、修士論文の審査に合格した学生に学位を授与する</p> <p>DP① 基礎知識と倫理観      DP② 専門的知識と技能      DP③ 分析能力と問題解決力</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>コースワーク 共通科目 (8単位)</td> <td>コースワーク 専門科目 (講義科目) (12単位以上)</td> <td>リサーチワーク 専門科目(特別研究科目) 10単位</td> </tr> <tr> <td>2年次</td> <td></td> <td>先端医科学分野 遺伝学 免疫・アレルギー 神経科学 がん生物学 分子細胞学</td> <td>先端医科学 ゲノム医科学 医用工学</td> </tr> <tr> <td>1年次</td> <td>金科目必修 医科学概論Ⅰ 入学適性検査 医科学概論Ⅱ 医学英語</td> <td>先端医科学分野 ゲノム医科学 統計遺伝学 がん生物学 生物情報学 免疫学</td> <td>医用工学分野 臨床応用医学 スポーツ医学 生体工学 生体計測工学 統合医療工学</td> </tr> </table>			コースワーク 共通科目 (8単位)	コースワーク 専門科目 (講義科目) (12単位以上)	リサーチワーク 専門科目(特別研究科目) 10単位	2年次		先端医科学分野 遺伝学 免疫・アレルギー 神経科学 がん生物学 分子細胞学	先端医科学 ゲノム医科学 医用工学	1年次	金科目必修 医科学概論Ⅰ 入学適性検査 医科学概論Ⅱ 医学英語	先端医科学分野 ゲノム医科学 統計遺伝学 がん生物学 生物情報学 免疫学	医用工学分野 臨床応用医学 スポーツ医学 生体工学 生体計測工学 統合医療工学	<p>カリキュラムポリシー (CP)</p> <p>1年      2年</p> <p>■ 研究分野に関わらず、基礎的な医学的知識を体系的に身につける。</p> <p><b>共通科目</b> DP①②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「大学院総合講義」 【(必修)8単位履修】</li> <li>「医科学概論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」</li> <li>「医学英語」</li> </ul> <p>■ 研究を進める上で必要となる知識及び基礎的な研究手法等について学修する。</p> <p><b>専門科目(講義科目)</b> DP①②③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先端医科学分野 【(選択)12単位以上履修】</li> <li>ゲノム医学分野</li> <li>医用工学分野</li> </ul> <p><b>専門科目(特別研究科目)</b> DP②③</p> <p>入学時点で指導を希望した三つの分野のいずれかに所属する指導教員から、演習、研究・論文作成指導を受ける。 【(選択)10単位履修】</p> <p>アドミッションポリシー (AP)</p> <p>修士論文提出</p> <p>最終審査</p> <p>ディプロマポリシー (DP)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</li> <li>多様化する医療ニーズに応えるために必要な専門的知識と技能がある。</li> <li>自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</li> </ol>	
	コースワーク 共通科目 (8単位)	コースワーク 専門科目 (講義科目) (12単位以上)	リサーチワーク 専門科目(特別研究科目) 10単位												
2年次		先端医科学分野 遺伝学 免疫・アレルギー 神経科学 がん生物学 分子細胞学	先端医科学 ゲノム医科学 医用工学												
1年次	金科目必修 医科学概論Ⅰ 入学適性検査 医科学概論Ⅱ 医学英語	先端医科学分野 ゲノム医科学 統計遺伝学 がん生物学 生物情報学 免疫学	医用工学分野 臨床応用医学 スポーツ医学 生体工学 生体計測工学 統合医療工学												

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

4. <本専攻と博士課程との関係が不明確>

「修士課程を修了し、さらに高度な研究を希望する学生は、研究分野として本課程と継続性のある本学既設の医学研究科博士課程へ進学」と記載されているが、医学研究科博士課程の研究分野のうち、「医用工学」分野の修了生が進学する分野が読み取れない。本専攻と医学研究科博士課程とで研究分野としてどのような継続性があるのか、具体的に説明すること。なお、本専攻と医学研究科博士課程との相違点についてもあわせて明確にすること。

(対応)

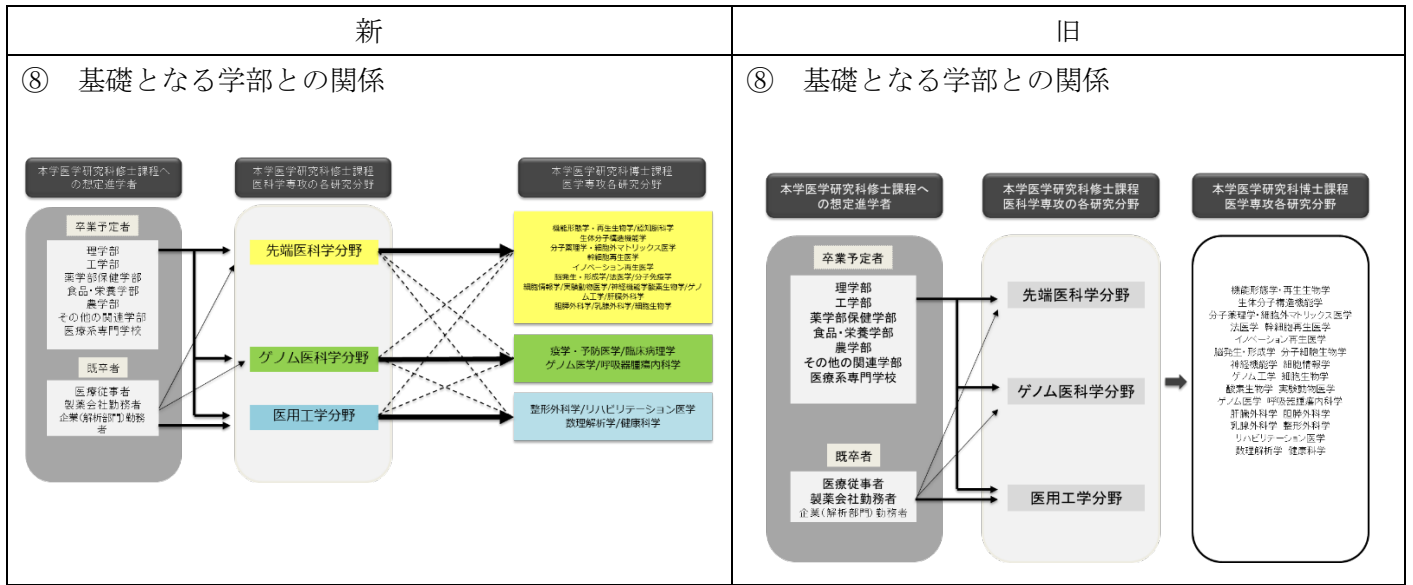
本課程に入学した学生は、専門科目(特別研究科目)において指導教員の研究室に所属して学修を進めることになる。修士課程の指導教員は、博士課程の指導教員も兼ねていることから、学位授与の要件は異なるものの、同一指導教員が修士課程から博士課程に至る教育に一貫して携わることが可能である。本課程の学生は、修士課程の間から博士課程の高い学問水準に触れ、より高次のレベルで必要とされる研究力を意識しながら、研究および学修を進めると共に博士課程で必要とされる知識や技術の先行取得が可能であり、継続性をもって学修することができることを説明する。加えて、「設置の趣旨等を記載した書類 (22 ページ)」の図を修正し、修士課程から博士課程への繋がりを明確にする。

なお、本課程と博士課程の相違点として、学位授与の要件が異なることを説明している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (6 ページ)

新	旧
<p>②修士課程設置の場合は既存の博士課程との関係</p> <p>修士課程を修了し、さらに高度な研究を希望する学生は、研究分野として本課程と継続性のある本学既設の医学研究科博士課程へ進学することが可能である。<u>本学の博士課程教育では極めて高いレベルの研究成果が学生に期待されており、学位授与にあたっては研究成果が科学専門誌に受理されることが求められるのに対し、修士課程では、幅広い医学知識に基づき、研究活動を行うのに必要な分析能力・問題解決能力を有することを示すことが学位授与の要件となる。</u>修士課程に入学した学生は、後述の通り、特別研究科目の指導教員の研究室に所属して学修を進める。<u>修士課程の指導教員は、全員、博士課程の指導教員を兼ねており、学位授与の要件は異なるものの、同一指導教員が修士課程から博士課程に至る教育に一貫して携わるため、学生は修士課程のうちから博士課程の高い学問水準に触れ、より高次のレベルで必要とされる研究力を意識しながら研究および学習を進めると共に、博士課程で必要とされる知識や技術の先行取得が可能となる。</u></p>	<p>②修士課程設置の場合は既存の博士課程との関係</p> <p>修士課程を修了し、さらに高度な研究を希望する学生は、研究分野として本課程と継続性のある本学既設の医学研究科博士課程へ進学することで、より広範な学修を通じて「知のプロフェッショナル」を目指すことが可能である。</p>

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (22 ページ)



(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

5. <アドミッション・ポリシー及び入学選抜について>

アドミッション・ポリシー及び入学選抜に関して以下の点に懸念があることから、適切に対応すること。

(1) 分野によっては数学的・統計的素養が必須であると考えられるにも関わらず、アドミッション・ポリシーが抽象的な内容にとどまってしまうことから、学力の程度など入学者に求める能力が明らかとなるよう改めるとともに、選抜方法との整合性について説明すること。

(2) アドミッション・ポリシーにおいて、入学者は「医学部医学科以外の出身者を対象」としているが、文科系の学部や医療系専門学校出身者も対象と考えているのかが不明確であることから、具体的にどのような要件を充たした者を入学者として想定しているのか明確にすること。

(3) 入学選抜に関して、募集定員を8名とし、「各入試区分、各研究分野の募集定員の割合は設けず柔軟に受け入れる」とあるが、出願資格を踏まえると様々な受験者が想定される中で、入学者が特定の分野に偏ることがないようにどのように対応するのか明確に説明するか、適切に改めること。

(4) 入学資格について、「本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもので、22歳に達した者」とあるが、外国語を含む2科目の筆記試験と面接でどのように「大学を卒業した者と同等以上の学力」を認定するのか明確に説明すること。

(5) 入学選抜の方法について、筆記試験では「専門科目」に係る内容の試験を行うが、専門科目の具体的な内容が示されていないため、アドミッション・ポリシーとの整合性も踏まえてどのような内容の試験を行うか明確に説明すること。

(対応)

(1) アドミッション・ポリシーとして記載していた内容を、【求める学生像】として明確化し、求める学生像に沿った学生を選抜し、カリキュラム・ポリシーに定める課程を修了可能な能力を有しているかを評価するために、【入学選抜の基本方針】を追記する。

【入学選抜の基本方針】の中で、専門科目試験において統計学等の知識の必要性を明確にするとともに、選抜方法として、専門科目試験の概要を説明している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (22 ページ)

新	旧
<p>1. アドミッション・ポリシー</p> <p>本課程は、医学部医学科以外の出身者を対象に、医学に関連する生命科学の基礎並びに先端医療に関する専門教育を行うことにより、それぞれの出身領域の知識を医療の場へと有機的に結びつけることのできる、これからの医学研究・医療を支える人材を育成することを理念としている。本課程の理念を理解し、ディプロマ・ポリシーを達成するために、アドミッション・ポリシーとして次のような学生を求める。</p> <p><b>【求める学生像】</b></p> <p>1. 他分野の専門知識を多様な医学・医療関連分野で応用しようとする熱意のある人</p> <p>2. 高度専門職業人として医学・医療関連分野で活躍</p>	<p>1. アドミッション・ポリシー</p> <p>本課程は、医学部医学科以外の出身者を対象に、医学に関連する生命科学の基礎並びに先端医療に関する専門教育を行うことにより、それぞれの出身領域の知識を医療の場へと有機的に結びつけることのできる、これからの医学研究・医療を支える人材を育成することを理念としている。本課程の理念を理解し、ディプロマ・ポリシーを達成するために、アドミッション・ポリシーとして次のような学生を求める。</p> <p>1. 他分野の専門知識を多様な医学・医療関連分野で応用しようとする熱意のある人</p> <p>2. 高度専門職業人として医学・医療関連分野で活躍</p>



<p>する意欲のある人</p> <p>3. <u>大学卒業程度の知識を有し、自らの学修成果をもって、人類の健康増進と福祉の向上に寄与するとともに、地域社会に貢献する意思のある人</u></p> <p><u>求める学生像に沿った学生を選抜し、カリキュラム・ポリシーに定める課程を修了可能な能力を有しているかを評価するために、入学者選抜の基本方針を次のとおりとする。</u></p> <p><b>【入学者選抜の基本方針】</b></p> <p>1. <u>面接試験により、医学に関連する生命科学に深い関心を持ち、強い熱意、真摯な姿勢を評価する。</u></p> <p>2. <u>外国語（英語）試験により、履修を進めるにあたり、情報収集や研究発表に必要な英語能力を評価する。</u></p> <p>3. <u>専門科目試験により、志望する研究分野における科目の履修に必要な生命科学や統計学等の大学卒業程度の基礎的知識と素養を評価する。</u></p> <p>2. 選抜方法</p> <p>一般入試と社会人入試の入試区分を設け、筆記試験、個別面接及び出願書類により総合的に判定する。</p> <p>筆記試験：外国語（英語）と志望する研究分野ごとに実施する専門科目の2科目を受験する。<u>専門科目試験は、3つの分野が網羅する範囲が広いことから、生物学、物理学、数学、統計学などの複数の問題を出題し、受験者は志望する分野に関する問題を選択のうえ回答する。薬学・工学・理学・農学などの生命科学関連学科出身者に限らず、文科系学部出身者や医療系専門学校出身者であってもこれらの科目の大学卒業程度の基礎的知識と素養を有していれば入学者として想定できる。</u></p> <p>面接：個別対面面接を受験する。面接試験により、医学・医学関連分野への学修意欲や適性を判断する。</p> <p>なお、外国語（英語）は、民間の英語検定試験において本学が指定する条件を満たす得点を出願日から遡って2年以内に取得している場合は、外国語（英語）試験を免除できるものとする。</p>	<p>する意欲のある人</p> <p>3. <u>大学卒業程度の知識を有し、自らの学修成果をもって、人類の健康増進と福祉の向上に寄与するとともに、地域社会に貢献する意思のある人</u></p> <p>追記</p> <p>2. 選抜方法</p> <p>一般入試と社会人入試の入試区分を設け、筆記試験、個別面接及び出願書類により総合的に判定する。</p> <p>筆記試験：外国語（英語）と志望する研究分野ごとに実施する専門科目の2科目を受験する。これらの試験により、本課程を履修するに足る学力、志望する研究分野に関する基礎的な知識と素養の有無を判断する。</p> <p>面接：個別対面面接を受験する。面接試験により、医学・医学関連分野への学修意欲や適性を判断する。</p> <p>なお、外国語（英語）は、民間の英語検定試験において本学が指定する条件を満たす得点を出願日から遡って2年以内に取得している場合は、外国語（英語）試験を免除できるものとする。</p>
--	---

(対応)

(2) 本課程の入学者は、対象を広く捉えていることから、前記 5(1)の対応と同様に、カリキュラム・ポリシーに定める課程を修了可能な能力を有しているかを評価するために、【入学者選抜の基本方針】を追記する。また、選抜方法として、具体的に筆記試験の内容を説明することで、例え文科系学部出身者や医療系専門学校出身者であっても、大学卒業程度の基礎的知識と素養を有していれば対象となる。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (23 ページ)

新	旧
<p>1. アドミッション・ポリシー (略) <b>【入学者選抜の基本方針】</b></p> <p><u>1. 面接試験により、医学に関連する生命科学に深い関心を持ち、強い熱意、真摯な姿勢を評価する。</u></p> <p><u>2. 外国語（英語）試験により、履修を進めるにあたり、情報収集や研究発表に必要な英語能力を評価する。</u></p> <p><u>3. 専門科目試験により、志望する研究分野における科目の履修に必要な生命科学や統計学等の大学卒業程度の基礎的知識と素養を評価する。</u></p> <p>2. 選抜方法 一般入試と社会人入試の入試区分を設け、筆記試験、個別面接及び出願書類により総合的に判定する。 筆記試験：外国語（英語）と志望する研究分野ごとに実施する専門科目の2科目を受験する。<u>専門科目試験は、3つの分野が網羅する範囲が広いことから、生物学、物理学、数学、統計学などの複数の問題を出題し、受験者は志望する分野に関係する問題を選択のうえ回答する。薬学・工学・理学・農学などの生命科学関連学科出身者に限らず、文科系学部出身者や医療系専門学校出身者であってもこれらの科目の大学卒業程度の基礎的知識と素養を有していれば入学者として想定できる。</u></p>	<p>1. アドミッション・ポリシー (略) 追記</p> <p>2. 選抜方法 一般入試と社会人入試の入試区分を設け、筆記試験、個別面接及び出願書類により総合的に判定する。 筆記試験：外国語（英語）と志望する研究分野ごとに実施する専門科目の2科目を受験する。これらの試験により、本課程を履修するに足る学力、志望する研究分野に関する基礎的な知識と素養の有無を判断する。</p>

(対応)

(3) 各入試区分、各研究分野の募集定員の割合は設けずに柔軟に受け入れることとしている。このことについては、是正事項 10 と重複するが、本課程においては、各分野の指導教員の配置が先端医科学分野 18 名、ゲノム医科学分野と医用工学分野が各 5 名である。すべての学生が必修受講する共通科目では、医学研究を行う上での基礎知識を教授することから、必然的に医学・生物学領域の教員を多く配置することになった結果と考えている。

ゲノム医科学分野と医用工学分野の指導教員は各 5 名ではあるが、兼任教員も多く配置し、学内で実施される様々な発表の機会を通じて、所属分野以外の教員からも広く指導を受けることが可能であり、実際に、医学研究

科博士課程において既にその運用が確立できている。

入学者選抜の段階で、入学者の門戸を狭めることはせずに、仮に入学者数に偏りが生じた場合であっても、募集定員が8名と少数であることを踏まえると、教員数、研究設備において演習、実習、研究・論文作成指導には問題がないとして説明している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (15 ページ)

新	旧
<p>1. 教員組織の編成の考え方 (略) 指導教員には、先端医科学分野 18 名、ゲノム医科学分野 5 名、医用工学分野 5 名を配置する。全員が受講する共通科目において、医科学研究を行う上での基礎知識を教授することから、必然的に医学・生物学領域の教員を多く配置することになった。ゲノム医科学分野、医用工学分野の指導教員は各 5 名ではあるが、兼任教員も多く配置し、学内で実施される様々な発表の機会を通じて、所属分野以外の指導教員からも広く指導を受けることが可能である。本課程では分野ごとの定員は設定しないが、仮に分野ごとの入学者数に偏りが生じた場合であっても、教員数、研究設備において演習、実習、研究・論文作成指導には問題はないと考える。</p>	<p>1. 教員組織の編成の考え方  追記</p>

(対応)

(4) 入学資格 9) の「本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもので、22 歳に達した者」の認定は、該当する者からこれまでの研究活動歴の提出を求め評価することに加えて、筆記試験と面接で評価することを明記する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (22～23 ページ)

新	旧
<p>1. アドミッション・ポリシー (略) <b>【入学者選抜の基本方針】</b> 1. 面接試験により、医学に関連する生命科学に深い関心を持ち、強い熱意、真摯な姿勢を評価する。 2. 外国語(英語)試験により、履修を進めるにあたり、情報収集や研究発表に必要な英語能力を評価する。 3. 専門科目試験により、志望する研究分野における科目の履修に必要な生命科学や統計学等の大学卒業</p>	<p>1. アドミッション・ポリシー (略) 追記</p>

<p><u>程度の基礎的知識と素養を評価する。</u></p> <p>2. 選抜方法</p> <p>&lt;社会人入試&gt;</p> <p>前記1)～9)のいずれかに該当し、且つ、病院、教育・研究機関、官公署、その他民間会社等に在職している者、または入学時に就業が見込まれ、大学院入学後もその身分を有する者。</p> <p>(略)</p> <p><u>なお、一般入試、社会人入試において、大学を卒業した者と同等以上の学力を有する者であると判断するために個別の入学資格審査が必要な場合には、これまでの研究活動歴の提出を求め評価する。これに加えて、筆記試験と面接において評価する。</u></p>	<p>2. 選抜方法</p> <p>&lt;社会人入試&gt;</p> <p>前記1)～9)のいずれかに該当し、且つ、病院、教育・研究機関、官公署、その他民間会社等に在職している者、または入学時に就業が見込まれ、大学院入学後もその身分を有する者。</p> <p>(略)</p> <p>追記</p>
---	--

(対応)

(5) アドミッション・ポリシーとの整合性を図るために、【入学者選抜の基本方針】で専門科目試験において評価する内容を明確にし、また選抜方法として専門科目試験の概要を説明する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (23 ページ)

新	旧
<p>1. アドミッション・ポリシー</p> <p>(略)</p> <p><b>【入学者選抜の基本方針】</b></p> <p><u>1. 面接試験により、医学に関連する生命科学に深い関心を持ち、強い熱意、真摯な姿勢を評価する。</u></p> <p><u>2. 外国語(英語)試験により、履修を進めるにあたり、情報収集や研究発表に必要な英語能力を評価する。</u></p> <p><u>3. 専門科目試験により、志望する研究分野における科目の履修に必要な生命科学や統計学等の大学卒業程度の基礎的知識と素養を評価する。</u></p> <p>2. 選抜方法</p> <p>一般入試と社会人入試の入試区分を設け、筆記試験、個別面接及び出願書類により総合的に判定する。</p> <p>筆記試験：外国語(英語)と志望する研究分野ごとに実施する専門科目の2科目を受験する。<u>専門科目試験は、3つの分野が網羅する範囲が広いことから、生物学、物理学、数学、統計学などの複数の問題を出題し、受験者は志望する分野に関係する問題を選択のうえ回答する。薬学・工学・理学・農学などの生命科</u></p>	<p>1. アドミッション・ポリシー</p> <p>(略)</p> <p>追記</p> <p>2. 選抜方法</p> <p>一般入試と社会人入試の入試区分を設け、筆記試験、個別面接及び出願書類により総合的に判定する。</p> <p>筆記試験：外国語(英語)と志望する研究分野ごとに実施する専門科目の2科目を受験する。これらの試験により、本課程を履修するに足る学力、志望する研究分野に関する基礎的な知識と素養の有無を判断する。</p>

学関連学科出身者に限らず、文科系学部出身者や医療系専門学校出身者であってもこれらの科目の大学卒業程度の基礎的知識と素養を有していれば入学者として想定できる。

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

6. <大学院設置基準第14条による教育方法の実施体制について>

「本学医学研究科修士課程入学者は、一般の学生のほか本学附属関連病院を含む社会人を想定している」との記載がなされているが、授業の開始時間の設定が、社会人を対象とするものとして適切であるか疑義があることから、必要に応じて修正するとともに社会人学生への支援体制や配慮の方策について具体的に示すこと。

(対応)

社会人学生に対する授業への配慮を具体的に示すために、時間割を改め、講義科目は原則平日の18時以降に実施することに変更する。また、学生の都合にも考慮し、午前の時間帯であっても個別に対応可能であることを明記する。

加えて、従来から本学においては全学的に学習支援システム KMULAS に授業資料をアップロードしペーパーレス化を図っていることやオンライン上でのテストも実施していることから、補講にも柔軟に対応できることを説明する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 添付資料【資料5】時間割

新													旧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<p>■ 医学研究科医科学専攻修士課程 時間割 (案)</p> <p>1学期 15週</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学期</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> </tr> <tr> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>2</td><td>統計遺伝学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>2</td><td>ゲノム解析学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医学英語 担当:高橋 (総合研究施設センター)</td><td>2</td><td>臨床病態治療学 担当:長谷他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>1</td><td>医科学概論Ⅰ 担当:人見他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医科学概論Ⅱ 担当:長谷他 (総合研究施設センター)</td><td>2</td><td>スポーツ医学 担当:木村・黒澤 (総合研究施設センター)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>2学期 13週</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学期</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> </tr> <tr> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>1</td><td>生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>1</td><td>神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>3学期 7週</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学期</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> </tr> <tr> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>1</td><td>生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>1</td><td>神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>													学期	月	火	水	木	金	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	1														2														3														4														5														6	2	統計遺伝学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	2	ゲノム解析学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	医学英語 担当:高橋 (総合研究施設センター)	2	臨床病態治療学 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)				7	1	医科学概論Ⅰ 担当:人見他 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅱ 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	2	スポーツ医学 担当:木村・黒澤 (総合研究施設センター)								学期	月	火	水	木	金	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	1														2														3														4														5														6	1	生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)	1	医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)				7	1	神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)	1	がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)	1	社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)	1	創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)				学期	月	火	水	木	金	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	1														2														3														4														5														6	1	生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)	1	医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)				7	1	神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)	1	がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)	1	社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)	1	創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)				<p>■ 医学研究科医科学専攻修士課程 時間割 (案)</p> <p>1学期 15週</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学期</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> </tr> <tr> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>2</td><td>統計遺伝学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>1</td><td>医科学概論Ⅰ 担当:人見他 (総合研究施設センター)</td><td>2</td><td>ゲノム解析学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医学英語 担当:高橋 (総合研究施設センター)</td><td>2</td><td>臨床病態治療学 担当:長谷他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>2学期 13週</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学期</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> </tr> <tr> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>1</td><td>生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>1</td><td>神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>3学期 7週</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学期</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> </tr> <tr> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> <th>学年</th> <th>科目名(備考)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>1</td><td>生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>1</td><td>神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)</td><td>1</td><td>創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>													学期	月	火	水	木	金	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	1														2														3														4														5														6	2	統計遺伝学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)												7	1	医科学概論Ⅰ 担当:人見他 (総合研究施設センター)	2	ゲノム解析学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	医学英語 担当:高橋 (総合研究施設センター)	2	臨床病態治療学 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)				8														9														10														11														12														13														14														15														学期	月	火	水	木	金	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	1														2														3														4														5														6	1	生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)	1	医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)				7	1	神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)	1	がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)	1	社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)	1	創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)				学期	月	火	水	木	金	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	1														2														3														4														5														6	1	生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)	1	医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)				7	1	神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)	1	がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)	1	社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)	1	創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)			
学期	月	火	水	木	金																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	2	統計遺伝学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	2	ゲノム解析学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	医学英語 担当:高橋 (総合研究施設センター)	2	臨床病態治療学 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
7	1	医科学概論Ⅰ 担当:人見他 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅱ 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	2	スポーツ医学 担当:木村・黒澤 (総合研究施設センター)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
学期	月	火	水	木	金																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	1	生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)	1	医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
7	1	神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)	1	がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)	1	社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)	1	創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
学期	月	火	水	木	金																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	1	生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)	1	医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
7	1	神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)	1	がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)	1	社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)	1	創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
学期	月	火	水	木	金																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	2	統計遺伝学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
7	1	医科学概論Ⅰ 担当:人見他 (総合研究施設センター)	2	ゲノム解析学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	医学英語 担当:高橋 (総合研究施設センター)	2	臨床病態治療学 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
学期	月	火	水	木	金																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	1	生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)	1	医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
7	1	神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)	1	がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)	1	社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)	1	創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
学期	月	火	水	木	金																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)	学年	科目名(備考)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	1	生命情報医学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	ゲノム医科学 担当:日笠他 (総合研究施設センター)	1	生体計測工学 担当:名瀬他 (総合研究施設センター)	1	医工学生生活支援概論 担当:長谷他 (総合研究施設センター)	1	大学院総合講義 担当:人見他 (医務推進室)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
7	1	神経科学 担当:中村他 (総合研究施設センター)	1	がん生物学 担当:上野他 (総合研究施設センター)	1	社会連携工学 担当:中村 (総合研究施設センター)	1	医科学概論Ⅲ 担当:木村 (総合研究施設センター)	1	創薬科学 担当:小林他 (総合研究施設センター)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (25 ページ)

新	旧
<p>3. 授業の実施方法</p> <p>本課程では、平日の時間割を7限目まで設定し、18時以降の時間帯に多くの授業を組んでいる。<u>講義科目は学生の都合にも考慮し、午前の時間帯でも対応可能とする。特別研究は、土曜日や長期休暇中であっても対応可能とし、学生に便宜を図っている。なお、講義資料や授業で用いたミニテストは、KMULAS に常にアップロードされていることから、補講にも柔軟に対応できる。</u></p>	<p>3. 授業の実施方法</p> <p>本課程では、平日の時間割を7限目まで設定し、18時以降の時間帯に多くの授業を組み込むことにしている。特に特別研究においては、土曜日や長期休暇中であっても対応可能とし、学生に便宜を図っている。</p>

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

7. <教育課程の内容が不充>

教育課程について、以下の通り適切に対応すること。

(1) 「大学院総合講義」において研究倫理は取り扱われているものの、専攻する分野によっては更に詳細な倫理教育が必要になると考えられることから、当該内容を教育課程に適切に位置付けること。

(2) 「社会連携医工学」については、科目内容に工学的な要素が少なく、科目名と合致していないことから適切に改めること。

(3) 教育課程全体として、実験・実習系の内容が少ないため、ディプロマ・ポリシーに掲げる「必要な専門的知識と技能」を修得できるだけの内容を備えた科目内容について、分野ごとの必要性に応じて教育課程に適切に位置付けること。

(対応)

(1) ゲノム医科学分野においては、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針と個人情報保護に関する講義を、当初から「ゲノム医科学」の科目で1コマ教授することになっていた。ゲノム医科学分野に所属する学生は当該講義を必修受講しなければならない。これを「(3) 研究倫理」の項目で明示するとともに、シラバスの文言もわかりやすい内容に変更する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (20 ページ)

新	旧
<p>(3) 研究倫理</p> <p>本学では、医学研究が、ヘルシンキ宣言（世界医師会）や医学研究に関する我が国の指針及び関係法規に基づいて適切に実施されることを目的として、必要な事項を「関西医科大学研究者倫理規範」に定めている。</p> <p>(略)</p> <p><u>この他、ゲノム医科学分野に進む学生は、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針と個人情報保護に関する講義を必須受講する。</u></p>	<p>(3) 研究倫理</p> <p>本学では、医学研究が、ヘルシンキ宣言（世界医師会）や医学研究に関する我が国の指針及び関係法規に基づいて適切に実施されることを目的として、必要な事項を「関西医科大学研究者倫理規範」に定めている。</p> <p>(略)</p> <p>追記</p>

(新旧対照表) シラバス (授業計画) (14 ページ)

新	旧
<p>科目名 ゲノム医科学</p> <p>到達目標</p> <p>1) ゲノム医科学の基礎を理解する。</p> <p>2) 疾患のゲノム解析を理解する。</p> <p>3) 法医学に用いられるゲノム解析手法を理解する。</p> <p>4) 疫学統計を理解する。</p> <p>5) 医療情報理解する。</p> <p>6) 遺伝カウンセリングを理解する。</p>	<p>科目名 ゲノム医科学</p> <p>到達目標</p> <p>1) ゲノム医科学の基礎を理解する。</p> <p>2) 疾患のゲノム解析を理解する。</p> <p>3) 法医学に用いられるゲノム解析手法を理解する。</p> <p>4) 疫学統計を理解する。</p> <p>5) 医療情報理解する。</p> <p>6) 遺伝カウンセリングを理解する。</p>



7) ゲノム編集技術を理解する。	7) ゲノム編集技術を理解する。
8) がんゲノム医療を理解する。	8) がんゲノム医療を理解する。
9) バイオバンクとゲノム情報データベースを理解する。	9) バイオバンクとゲノム情報データベースを理解する。
10) 疫学研究と予防医学への応用を理解する。	10) 疫学研究と予防医学への応用を理解する。
11) <u>ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針と個人情報の保護について理解する。</u>	11) 個人情報と研究対象者の保護を理解する。
12) オミックス解析を理解する。	12) オミックス解析を理解する。

(対応)

(2) 当該科目の講義内容を見直し、授業科目の概要・目的と科目名称の整合性を図った。これにより、「設置の趣旨等を記載した書類」「授業科目の概要」「シラバス」を変更するほか、当該科目を担当する専任教員1名について、再判定を求める。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (13 ページ)

新	旧
③「社会連携医工学」(2単位、1学年2,3学期、選択)： <u>近年の健康意識の向上、医学的知識の飛躍的な増大とテクノロジーの進歩から、ヘルスケア分野における医工融合の促進と社会実装が期待されている。本科目では、医学的見地からみたヘルスケアの理論を理解し、ヘルスケアへのテクノロジーの応用に必要な工学的知識、さらに新たな知見や技術を社会実装するために必要な関連法規やマーケティング、マネジメント手法を学ぶ。これらに関連づけて学修することにより、ヘルスケア分野での医工融合という社会的ニーズに応えられる能力を身につける。</u>	③「社会連携医工学」(2単位、1学年2,3学期、選択)： ヘルスケアとしての医学と社会活動、マーケティング、組織運営、行政等の連携のために、医学的知識のみならず、社会活動としてのビジネス理論、行政施策、関連法規等を理解し、医学の社会応用を展開できる知識、能力を身につける。

(新旧対照表) 授業科目の概要 資料3 (7 ページ)

新	旧
授業科目の名称 社会連携医工学  講義等の内容 <u>近年の健康意識の向上、医学的知識の飛躍的な増大とテクノロジーの進歩から、ヘルスケア分野における医工融合の促進と社会実装が期待されている。本科目では、医学的見地からみたヘルスケアの理論を理解し、ヘルスケアへのテクノロジーの応用に必要な工学的知識、さらに新たな知見や技術を社会実装するために必要な関連法規やマーケティング、マネジメント手法</u>	授業科目の名称 社会連携医工学  講義等の内容 ヘルスケアとしての医学と社会活動、マーケティング、組織運営、行政等の連携のために、医学的知識のみならず、社会活動としてのビジネス理論、行政施策、関連法規等を理解し、医学の社会応用を展開できる知識、能力を身につける。

<p>を学ぶ。これらに関連づけて学修することにより、ヘルスケア分野での医工融合という社会的ニーズに応えられる能力を身につける。</p>	
---	--

(新旧対照表) シラバス (授業計画) (20 ページ)

新	旧
<p>科目名 社会連携医工学</p> <p>授業概要・目的  <u>近年の健康意識の向上、医学的知識の飛躍的な増大とテクノロジーの進歩から、ヘルスケア分野における医工融合の促進と社会実装が期待されている。本科目では、医学的見地からみたヘルスケアの理論を理解し、ヘルスケアへのテクノロジーの応用に必要な工学的知識、さらに新たな知見や技術を社会実装するために必要な関連法規やマーケティング、マネジメント手法を学ぶ。これらに関連づけて学修することにより、ヘルスケア分野での医工融合という社会的ニーズに応えられる能力を身につける。</u></p> <p>到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ヘルスケアの概念、医学的見地から健康の意味を理解する</li> <li>2) ヘルスケアに必要な医学的知識、手法、評価法を理解する</li> <li>3) <u>ヘルスケアに必要な工学系の知識、手法、評価法を理解する</u></li> <li>4) <u>工学系知財の医薬品、医療機器、医療サービスへの応用における問題を理解する</u></li> <li>5) ヘルスケアに必要な工学系機器、組織運用方式を理解する</li> <li>6) 企業としての経営と健康につき理解する</li> <li>7) <u>医工学におけるビジネスマーケティングを理解する</u></li> <li>8) ヘルスケアビジネスにおける倫理を理解する</li> </ol> <p>授業計画・内容</p> <p>第1回：社会連携医工学概論  第2回：生活習慣病と危険因子  第3回：<u>工学的健康評価指標</u></p>	<p>科目名 社会連携医工学</p> <p>授業概要・目的  ヘルスケアとしての医学と社会活動、マーケティング、組織運営、行政等の連携のために、医学的知識のみならず、社会活動としてのビジネス理論、行政施策、関連法規等を理解し、医学の社会応用を展開できる知識、能力を身につける。</p> <p>到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ヘルスケアの概念、医学的見地から健康の意味を理解する</li> <li>2) ヘルスケアに必要な医学的知識、手法、評価法を理解する</li> <li>3) 高齢者、介護におけるヘルスケアを理解する</li> <li>4) 医薬品、医療機器、医療サービスの法的問題を理解する</li> <li>5) ヘルスケアに必要な機器、組織運用方式を理解する</li> <li>6) 企業としての経営と健康につき理解する</li> <li>7) ビジネスマーケティングを理解する</li> <li>8) ヘルスケアビジネスにおける倫理を理解する</li> </ol> <p>授業計画・内容</p> <p>第1回：社会連携医工学概論  第2回：生活習慣病と危険因子</p>

第4回：ヘルスケア理論と実際	第3回：健康評価指標
第5回： <u>介護と社会連携医工学</u>	第4回：ヘルスケア理論と実際
第6回： <u>工学系健康機器開発の理論と実際</u>	第5回：介護と社会連携医学
第7回：IoT, ICT, AI と <u>医工学</u>	第6回：健康機器開発
第8回：健康経営	第7回：IoT, ICT, AI と健康
第9回：健康情報 <u>マネジメント</u>	第8回：健康経営
第10回： <u>行政と健康施策 と工学系知財の応用</u>	第9回：健康情報マネージメント
第11回： <u>医工学における健康関連法規</u>	第10回：行政と健康施策
第12回：経営理論	第11回：健康関連法規
第13回： <u>工学的思考による健康マーケティング</u>	第12回：経営理論
第14回： <u>ビジネスマネジメント</u>	第13回：健康マーケティング
第15回：Global Health <u>Management</u>	第14回：ビジネスマネージメント
	第15回：Global Health Managemnt

(対応)

(3) 教育課程全体として、実験・実習系の内容が少ないことについて、指摘されている。当初から、リサーチワークである専門科目(特別研究科目)(10単位、1年2学期～2年3学期)では、指導教員から研究を進める上で必要となる知識及び基礎的な研究手法等を演習や実習を通して学ぶことを想定しているため、これをわかりやすく明示する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類(14ページ)

新	旧
<p>(3) リサーチワーク</p> <p>リサーチワークにおいては、<u>それぞれの分野における研究を行う</u>。研究を進める上で必要となる知識及び基礎的な研究手法等を<u>演習や実習を通して</u>学修する。</p> <p>【専門科目(特別研究科目)】(10単位、1年2学期～2年3学期、選択)：</p> <p>3つの研究分野(先端医科学、ゲノム医科学、医用工学)にそれぞれ18、5、5人の指導教員を配置し、学生は入学時点で指導を希望した分野に所属する指導教員から、<u>演習、実習、研究・論文作成指導</u>を受ける。この科目では、2学年2学期に実施する中間発表会をはじめ、学内で実施される様々な発表の機会を通じて、指導教員以外の教員からも幅広く指導を受ける。</p>	<p>(3) リサーチワーク</p> <p>リサーチワークにおいては、研究を進める上で必要となる知識及び基礎的な研究手法等について学修する。</p> <p>【専門科目(特別研究科目)】(10単位、1年2学期～2年3学期、選択)：</p> <p>3つの研究分野(先端医科学、ゲノム医科学、医用工学)にそれぞれ18、5、5人の指導教員を配置し、学生は入学時点で指導を希望した分野に所属する指導教員から、<u>演習、研究・論文作成指導</u>を受ける。この科目では、2学年2学期に実施する中間発表会をはじめ、学内で実施される様々な発表の機会を通じて、指導教員以外の教員からも幅広く指導を受ける。</p>

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

8. <授業方法の説明の趣旨が不明確>

授業の方法において、「普通講義の他、抄読会、集談会等に参加した時は、講義として取り扱う。」「普通演習の他、文献照合、又は抄読会において抄読を担当した時、集談会、学会等において研究発表をした時等は演習として取り扱う」とあるが趣旨が不明確なため、明確に説明するか適切に改めること。

(対応)

授業の方法として記載した内容に誤りがあったため、これを削除する。本課程で実施する授業は講義と演習であるため、これを明示し、カリキュラム・ポリシーに定める共通科目、専門科目（講義科目）が講義であり、専門科目（特別研究科目）が演習であることを説明している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (8 ページ)

新	旧
<p>2. 授業の方法と単位</p> <p>(1) 授業の方法</p> <p>本課程で実施する授業は、<u>講義と演習とする。</u></p> <p><u>共通科目（講義 8 単位）では、本課程での履修を進めるにあたって必要な概念や基本的知識、英語能力を教授する。専門科目は講義科目（講義 12 単位以上）と特別研究科目（演習 10 単位）で構成する。講義や演習を通じて学生が所属する分野に必要な専門的知識や技能を教授するとともに、自身のテーマに沿った研究・論文作成指導を行う。</u></p>	<p>2. 授業の方法と単位</p> <p>(1) 授業の方法</p> <p>本課程で実施する授業は、次のとおりとする。</p> <p>講義：普通講義の他、抄読会、集談会等に参加した時は、講義として取り扱う。</p> <p>演習：普通演習の他、文献照合、又は抄読会において抄読を担当した時、集談会、学会等において研究発表をした時等は演習として取り扱う。</p> <p>研究・論文作成指導：学位研究の指導を受けた時、学位論文作成の指導を受けた時等は、研究・論文作成指導として取り扱う。</p>

9. <成績評価の対象が不明瞭>

シラバスにおける「成績評価方法・基準」の記述が画一的で具体性に乏しいことから、科目ごとに特性に応じた適切に改めること。

(対応)

シラバスに記載している各科目の「成績評価方法・基準」の記載が画一的で具体性に乏しいとの審査意見を踏まえ、各科目の責任者に対し、特性に応じたわかりやすい内容に改めるよう指示し、修正している。

(新旧対照表) シラバス (授業計画) 成績評価方法・基準

新	旧
<p><b>【共通科目】</b></p> <p>大学院総合講義  <u>確認テストにより評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p> <p>医科学概論 I  <u>各回で実施するミニテスト 50%、ディスカッションへの積極性 50% で評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p> <p>医科学概論 II  <u>毎回のミニテスト 50%、関連レポートの内容評価 50% で評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p> <p>医科学概論 III  <u>各回で実施するミニテスト 50%、ディスカッションへの積極性 50% で評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p> <p>医学英語  <u>授業への準備、レポート等により総合的に評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p> <p><b>【専門科目】</b>                      (先端医科学分野)</p>	<p><b>【共通科目】</b></p> <p>大学院総合講義                      授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p> <p>医科学概論 I                      授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p> <p>医科学概論 II                      授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p> <p>医科学概論 III                      授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p> <p>医学英語                      授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p> <p><b>【専門科目】</b>                      (先端医科学分野)</p>

<p>再生医学  <u>ディスカッションへの積極性 30%、授業後に行うレポート 30%、ミニテスト 40%で評価する。なお、実授業時間数の2/3以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>再生医学          授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>免疫・アレルギー  <u>各回に実施するミニテスト 50%、最終授業の後に課すレポート内容 50%で評価する。なお、実授業時間数の2/3以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>免疫・アレルギー          授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>神経科学  <u>各回の授業におけるレポート/ミニテスト 60%、ディスカッションへの積極性 40%で評価する。なお、実授業時間数の2/3以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>神経科学          授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>創薬科学  <u>授業への準備・予習 10%、試問、ミニテスト 20%、ディスカッションへの積極性 70%で評価する。なお、実授業時間数の2/3以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>創薬科学          授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>がん生物学  <u>ディスカッションへの積極性 (50%)、レポート・ミニテスト (50%) で評価する。なお、実授業時間数の2/3以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>がん生物学          授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>(ゲノム医科学分野)          生命情報処理学  <u>ディスカッションへの積極性 (50%)、レポート・ミニテスト (50%) で評価する。なお、実授業時間数の2/3以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>(ゲノム医科学分野)          生命情報処理学          授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>ゲノム医科学  <u>ディスカッションへの積極性 (50%)、レポート・ミニテスト (50%) で評価する。なお、実授業時間数の2/3以上の出席がなければ評価を受けることができない</u>  <u>統計遺伝学</u></p>	<p>ゲノム医科学          授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。          統計遺伝学          授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト</p>

<p><u>ディスカッションへの積極性 (50%)、レポート・ミニテスト (50%) で評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>ト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>ゲノム解析学 <u>ディスカッションへの積極性 (50%)、レポート・ミニテスト (50%) で評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	
<p>(医用工学分野) 医工学生活支援概論 <u>ミニテスト (40%)、課題レポート (60%) によって評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>(医用工学分野) 医工学生活支援概論 授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>生体計測工学 <u>授業への準備・出席状況を確認するミニテスト (30%)、レポート課題 (50%)、講義時間内のディスカッション等への発言内容 (20%) により、総合的に評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>生体計測工学 授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>社会連携医工学 <u>レポート評価 40%、ディスカッションによる試問評価 30%、プレゼンテーション評価 30%とする。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>社会連携医工学 授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>臨床病態治療学 <u>ミニテスト (40%)、課題レポート (60%) によって評価する。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>臨床病態治療学 授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>
<p>スポーツ医学 <u>レポート評価 40%、ディスカッションによる試問評価 30%、プレゼンテーション評価 30%とする。なお、実授業時間数の 2/3 以上の出席がなければ評価を受けることができない。</u></p>	<p>スポーツ医学 授業への準備・出席状況、レポート、試問、ミニテスト、ディスカッションへの積極性等により総合的に評価する。</p>

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

【教員組織等】

10. <教員配置の妥当性が不明確>

本課程の3つの研究分野に対しては、先端医科学分野に18人、ゲノム医科学分野に5人、医用工学分野に5人の指導教員をそれぞれ配置すると説明がなされているが、学生を3つの研究分野にどのように振り分ける構想であるのか不明なため、その妥当性も含め、明確に説明すること。なお、入学者選抜の結果、分野ごとの入学者数が想定と大きく異なった場合への対応についても不明であることから、明確に説明すること。

(対応)

是正事項5-(3)と重複するが、本課程においては、各分野の指導教員の配置が先端医科学分野18名、ゲノム医科学分野と医用工学分野が各5名である。医科学研究を行う上での基礎知識を教授することから、必然的に医学・生物学領域の教員を多く配置することになった結果と考えている。

ゲノム医科学分野と医用工学分野の指導教員は各5名ではあるが、兼任教員も多く配置し、学内で実施される様々な発表の機会を通じて、所属分野以外の教員からも広く指導を受けることが可能であり、実際に、医学研究科博士課程において既にその運用が確立できている。

入学者選抜の段階で、入学者の門戸を狭めることはせずに、仮に入学者数に偏りが生じた場合であっても、募集定員が8名と少数であることを踏まえると、教員数、研究設備において演習、実習、研究・論文作成指導には問題がないとして説明している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (15 ページ)

新	旧
<p>1. 教員組織の編成の考え方 (略)</p> <p>上記のうち、半数弱の12名が医師免許を有しない教員であり、理学、工学、薬学のいずれかの博士号取得者である。医師免許を有する教員のみならず、広く生命科学分野における教員を擁しており、多様なバックグラウンドを持つ本課程の専任教員は、医学部医学科以外の学校から入学してくる学生を教育するに相応しい編成であるといえる。</p> <p><u>指導教員には、先端医科学分野18名、ゲノム医科学分野5名、医用工学分野5名を配置する。全員が受講する共通科目において、医科学研究を行う上での基礎知識を教授することから、必然的に医学・生物学領域の教員を多く配置することになった。ゲノム医科学分野、医用工学分野の指導教員は各5名ではあるが、兼任教員も多く配置し、学内で実施される様々な発表の機会を通じて、所属分野以外の指導教員からも広く指導を受けることが可能である。本課程では分野ごと</u></p>	<p>1. 教員組織の編成の考え方 (略)</p> <p>上記のうち、半数弱の12名が医師免許を有しない教員であり、理学、工学、薬学のいずれかの博士号取得者である。医師免許を有する教員のみならず、広く生命科学分野における教員を擁しており、多様なバックグラウンドを持つ本課程の専任教員は、医学部医学科以外の学校から入学してくる学生を教育するに相応しい編成であるといえる。</p> <p>追記</p>



の定員は設定しないが、仮に分野ごとの入学者数に偏りが生じた場合であっても、教員数、研究設備において演習、実習、研究・論文作成指導には問題はないと考える。

(改善事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

11. <教員組織体制について>

専任教員について、申請時の構想で、教授 25 名、准教授 4 名、講師 1 名となっている。20～30 歳代の専任教員が配置されていないことから、教育研究の継続性を踏まえ、助手・助教を充実させるとともに教員組織の将来構想についてより具体的に説明すること。

(対応)

申請時の専任教員は全員が 40 歳代以上となっている。しかしながら、兼任教員には、20 歳代、30 歳代の教員を 6 名配置している。将来的には、これら若手教員が大学院教育に携わっていく中で教育・研究実績を積むことにより、研究指導能力の向上も見込むことが可能であり、世代交代もスムーズに図ることが可能であることを追記している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (16 ページ)

新	旧
<p>3. 教員の年齢構成と定年等への対応</p> <p>専任教員の開設年度における年齢構成は、十分な研究指導能力を有する教員を配置したことにより、40 代が 6 名、50 代が 17 名、60 代が 7 名 である。</p> <p><u>20 代、30 代の専任教員は配置しないが、兼任教員には複数名配置し、これら若手教員が大学院教育に携わっていく中で教育・研究実績を積むことにより、研究指導能力の向上も見込むことが可能であるため、今後起こりうる世代交代にも十分に対応可能である。</u></p>	<p>3. 教員の年齢構成と定年等への対応</p> <p>専任教員の開設年度における年齢構成は、十分な研究指導能力を有する教員を配置したことにより、40 代が 6 名、50 代が 17 名、60 代が 7 名である。</p> <p>追記</p>

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

12. <教員負担について不明確>

大学院設置基準第 14 条による教育方法の特例による教育を実施することとしているが、教員負担への配慮に関し、既設の学部・大学院における教育研究、診療及び管理運営業務等を含めた全体の負担量が不明であるため、専任教員ごとの負担量が分かる資料を示すこと。

(対応)

専任教員には、教育、研究に加え、診療業務や管理運営業務もあることから、審査意見を受けて、専任教員全員に業務負担率の調査を実施した。結果は資料 14 のとおりである。全員が多く業務を受け持っているが、特に教育や診療業務は複数名で担当しているため、教員への負担は配慮できていることを説明している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 添付資料 14

新						旧	
添付資料 14						資料追加	
■ 専任教員の各種業務負担率 (%)							
No.	氏名	教育			研究	診療	管理運営
		医学部	博士課程	修士課程			
1	木梨達雄	10	5	5	30	0	50
2	北田容章	20	20	20	25	0	15
3	中村加枝	35	10	5	30	0	20
4	小林拓也	20	15	15	40	0	10
5	中郷智之	20	10	10	40	0	20
7	人見浩史	20	20	10	30	0	20
8	六車恵子	20	20	20	20	0	20
9	西山利正	10	10	5	15	30	30
10	赤根 敦	30	10	10	30	0	20
11	齊藤貴徳	20	10	10	10	30	20
①	長谷公隆	20	10	10	20	25	15
②	蔦 幸治	20	10	10	20	30	10
14	平野伸二	35	5	5	20	0	35
15	北脇知己	25	15	10	20	0	30
③	木村 稔	10	15	15	25	25	10
17	服部文幸	10	20	20	45	0	5
18	甲田勝康	20	10	10	40	0	20
19	日笠幸一郎	10	5	30	45	0	10
20	廣田喜一	10	25	20	30	10	5
21	小早川令子	10	10	10	60	0	10
22	倉田宝保	15	5	5	25	40	10
23	海堀昌樹	5	10	5	10	60	10
24	里井社平	10	10	5	25	35	15
25	杉江知治	20	10	10	20	30	10
26	松田達志	20	20	10	45	0	5
27	徳弘圭造	10	15	15	45	0	15
28	李 成一	10	15	15	30	0	30
29	楠本邦子	30	0	10	40	0	20
30	三澤計治	10	0	40	50	0	0

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (16 ページ)

新	旧
2. 教員組織体制 (略) なお、専任教員の大学における各種業務の負担率は、	2. 教員組織体制 (略) 本課程の入学定員は 8 名、収容定員は 16 名と少数で

<p>資料のとおりであり、本課程は入学定員8名、収容定員16名と少数であることを踏まえると、教員に対し多くの負担がかかることはなく、適切な体制を整えている。【資料14】</p>	<p>あることから、教員に対し多くの負担がかかることはなく、適切な体制を整えている。</p>
--	--

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (26 ページ)

新	旧
<p>4. 教員の負担の程度</p> <p>本課程で実施する授業は概ねオムニバス形式であり、限られた教員に負担が重く掛からないように配慮している。また、夜間の講義を担当する日などはフレックス勤務体制を取るなど、教員の負担軽減を図っている。</p> <p><u>なお、先に記載のとおり、専任教員には多種の業務があるものの、負担への配慮をしているため対応可能である。【資料14】</u></p>	<p>4. 教員の負担の程度</p> <p>本課程で実施する授業は概ねオムニバス形式であり、限られた教員に負担が重く掛からないように配慮している。また、夜間の講義を担当する日などはフレックス勤務体制を取るなど、教員の負担軽減を図っている。</p> <p>追記</p>

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

13. <実験・実習用の設備の整備について>

実験・実習を安全に行うには、例えば遺伝子組換えやバイオセーフティに関する設備が必要となる場合があることから、実験・実習を実施するにあたって必要な設備について明記した上で、それらを新規に整備するのか、他の学部等と共用するのか明らかにし、共用とする場合は、その管理責任等についても明確にすること。

(対応)

実験・実習に必要な設備や整備場所について明記する。本学では既に設備が整っているため、それらが共同利用であることを説明し、管理責任の所在についても追記している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (20~21 ページ)

新	旧
<p>2. 校舎等施設の整備計画 (略)</p> <p>大学院生の研究室(自習室)は、院生自身が入学時に選択する指導教授の主宰する講座、教室の研究室とする。また、研究室のある各階にはセミナー室を2~5室設けており、空いていれば自由に利用可能である。研究室は、講座の定員数に応じて十分な面積を有しており、修士論文の作成過程における実験・実習に必要な設備も整備されているため、博士課程に在籍する大学院生との共同利用が可能である。遺伝子組換えやバイオセーフティに関する共通設備の管理に関しては、学内遺伝子組換え実験委員会および動物実験委員会への申請・認可を含め、指導教員がその責任を負う。</p> <p>附属生命医学研究所総合研究施設には、ゲノム解析に必要な次世代シーケンサーや、分子生物学・細胞生物学的解析に必須のセルソーターや多光子顕微鏡をはじめとする各種解析装置が完備され、共同利用に供されている。これら機器の維持・管理は、利用方法の指導や支援を含め、同施設に所属する4名の教務技師がそれぞれ、遺伝子組換えやバイオセーフティの学内規則に則ったかたちでおこなっている。【資料15、16】ゲノム医科学分野の研究室には大型コンピューターが設置され、大学院生が利用可能になっていると同時に、学外のスーパーコンピューターと接続し稼働している。</p>	<p>2. 校舎等施設の整備計画 (略)</p> <p>大学院生の研究室(自習室)は、院生自身が入学時に選択する指導教授の主宰する講座、教室の研究室とする。</p> <p>追記</p>

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 添付資料 15

新	旧
添付資料 15 関西医科大学遺伝子組換え実験安全管理規程	資料追加

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 添付資料 16

新	旧
添付資料 16 関西医科大学病原性微生物等管理規程	資料追加

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

14. <分野名称について>

本専攻の科目区分における分野の名称のうち、「ゲノム医科学分野」については、ゲノムを直接扱うわけではなく、実態はバイオインフォマティクスであり、また、「医用工学分野」についても、「医療用・介護用ロボットの開発者、コメディカルの教育・指導を行う健康科学の専門家、並びに病院業務を最適化させる医療従事者・エンジニアに加えて、医学と工学を融合した学問分野の研究者・教育者」の養成とあり、名称と解離があることから、分野名称について再考すること。

(対応)

科目区分における分野の名称について、記載内容と乖離があるとの審査意見を受けた。先端医科学分野も含め、分野名称とその内容については、「設置の趣旨等を記載した書類」の各所に記載があることから、「養成する人材像」「人材養成の目標」「ディプロマ・ポリシー」「教育課程の特色」について見直し、各分野の教育、養成する人材等について明確に表現する内容に変更している。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (9 ページ)

新	旧
<p>3. 教育課程の特色 (略)</p> <p>【 先端医科学分野 】 医学・生物学の領域において先端的でグローバルな研究を展開しうる人材の養成を目指す<u>教育課程を編成する。</u></p> <p>【 ゲノム医科学分野 】 <u>生命科学と情報科学 (バイオインフォマティクス) に精通し、ゲノム情報に基づく個別化医療・予防医学研究を推進しうる人材およびゲノム医学に関して深く幅広い見識を持つ人材の養成を目指す教育課程を編成する。</u></p> <p>【 医用工学分野 】 <u>生体計測・情報工学・ロボット工学等における先端的な知識と技術を、医療のニーズに結び付けて教育することで、医用工学研究を推進するとともに、医用工学を生活支援や生体再建に活用できる人材の養成を目指す教育課程を編成する。</u></p>	<p>3. 教育課程の特色 (略)</p> <p>【 先端医科学分野 】 医学・生物学の領域において先端的でグローバルな研究を展開しうる人材の養成を目指す。</p> <p>【 ゲノム医科学分野 】 本学が得意とする生命科学と情報科学を融合した、バイオインフォマティクスに精通した研究者・教育者の養成を目指す。</p> <p>【 医用工学分野 】 医療用・介護用ロボットの開発者、コメディカルの教育・指導を行う健康科学の専門家、並びに病院業務を最適化させる医療従事者・エンジニアに加えて、医学と工学を融合した学問分野の研究者・教育者の育成を目指す。</p>

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (3 ページ)

新	旧
<p>(3) 養成する人材像</p> <p>「先端医科学」分野においては、<u>近年飛躍的な進歩を遂げる iPS・幹細胞医学や神経・免疫といった高次生命現象分野において科学研究・医学研究を下支えする人材や、博士課程に進み将来の医学研究・教育を牽引する人材、ならびにこれら専門化する医学知識を一般社会に適切に還元できるだけの科学リテラシーを持った人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる医科学研究者は、<u>大学の医学部や医科系研究所における技術系職員として研究及び教育レベルの向上に寄与するだけではなく、広く製薬関連メーカーなど一般企業において医学研究の素養を發揮することで、我が国の医学系分野の国際競争力の維持・拡大に大きく貢献するものと考えられ、政府が掲げる我が国の成長戦略を支える人材になるものと考えられる。</u>また、平成 26 年に閣議決定された「健康・医療戦略」に謳われた「国民全体に対して、健康や病気に関する理解力の底上げ」を担う、<u>科学ジャーナリストの輩出に寄与することが期待される。</u></p> <p>「ゲノム医科学」分野においては、平成 29 年「ゲノム医療実現推進に関するアドバイザリーボード」によって提言された、<u>ゲノム情報に関する深い知識を持ち、今後の予防医学並びにオーダーメイド医療の場で活躍する人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる人材は、<u>現在アカデミア・民間を問わず慢性的な人材不足が問題となっている、医療ビッグデータを活用できるバイオインフォマティシャンや、大学や各種研究機関で教育・研究に従事する生物・医療統計の専門家、ならびにがんゲノム医療中核拠点病院・難病診療連携拠点病院など高度医療を担う医療機関で働く遺伝コーディネーターなどとして活躍することが期待される。</u></p> <p>「医用工学」分野においては、「保健医療 2035」や平成 30 年「未来投資戦略 2018」によって提言されたように、<u>少子高齢化が進む中で、AI・ロボット技術を介護現場へと繋げる人材や、医療・介護のニーズとシーズをマッチングできる人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる人材は、<u>現代が直面している高齢化社会の中で医工連携の視点から健康増進に取り組む次世代の研究者・教育者や、工学の視点から高齢</u></p>	<p>(3) 養成する人材像</p> <p>「先端医科学」分野においては、<u>科学研究・医学研究を下支えする人材や、専門化する医学知識を一般社会に適切に還元できるだけの科学リテラシーを持った人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる医科学研究者は、<u>大学の医学部や医科系研究所の研究及び教育レベルの向上に寄与するだけではなく、広く製薬関連メーカーなど一般企業において医学研究の素養を發揮することで、我が国の医学系分野の国際競争力の維持・拡大に大きく貢献するものと考えられ、政府が掲げる我が国の成長戦略を支える人材になるものと考えられる。</u>また、平成 26 年に閣議決定された「健康・医療戦略」に謳われた「国民全体に対して、健康や病気に関する理解力の底上げ」を担う、<u>科学ジャーナリストの輩出にも寄与するものと期待される。</u></p> <p>「ゲノム医科学」分野においては、平成 29 年「ゲノム医療実現推進に関するアドバイザリーボード」によって提言された、<u>ゲノム情報に関する深い知識を持ち、今後の予防医学並びにオーダーメイド医療の場で活躍する人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる人材は、<u>現在慢性的な人材不足が問題となっている、医療ビッグデータを活用できるバイオインフォマティシャンや生物・医療統計の専門家、遺伝コーディネーターとして、各種研究機関や、がんゲノム医療中核拠点病院・難病診療連携拠点病院などで活躍することが期待される。</u></p> <p>「医用工学」分野においては、「保健医療 2035」や平成 30 年「未来投資戦略 2018」によって提言されたように、<u>少子高齢化が進む中で、AI・ロボット技術を介護現場へと繋げる人材や、医療・介護のニーズとシーズをマッチングできる人材の育成を目指す。</u>この分野によって育てられる人材は、<u>工学の視点から高齢者・障がい者の介護・リハビリテーションの効率化に取り組む新時代の医療従事者や、医療機器の企画・設計・</u></p>



<p>者・障がい者の介護・リハビリテーションの効率化に取り組む<u>作業療法士・理学療法士</u>など新時代を担う<u>コメディカル</u>、<u>ならびに医療機器の企画・設計・医療現場における事業化などに取り組むマネジメント分野</u>の人材として活躍することが期待される。</p>	<p>医療現場における事業化などに取り組むマネジメント分野の人材として活躍することが期待される。</p>
--	--

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (4 ページ)

新	旧
<p>(4) 人材養成の目標</p> <p>薬学・工学・理学・農学などの生命科学関連学科で学んできた学生やより高度な専門性修得を目指すコメディカルを対象に、それぞれの分野における知識を基盤として、医科学分野の新たな知識を統合的に学修させ、最先端の医科学研究を実践することで、今後の多様な医学・医療関連の分野で活躍できる人材の育成を目指す。</p> <p>そのため、設置を予定する3つの分野「先端医科学」「ゲノム医科学」「医用工学」に共通する医学教育を施し、分子レベルから個体レベルに至る生体機能と、それに関連した疾患の基本的な知識を修得させ、最先端の組織学・分子生物学・遺伝学などの生命科学技術を駆使することで、医科学研究を理解する能力を養う。その後、3つの分野に分かれたコースワークを履修し、「先端医科学」分野においては iPS・幹細胞医学に代表される再生医療や神経・免疫といった高次生命現象などの専門知識を有し活用できる人材を、「ゲノム医科学」分野においては、個人に最適な医療を目指す上で不可欠な疾患関連遺伝子やバイオマーカーなどのゲノム情報を活用できる人材を、また「医用工学」分野においては健康寿命を支える介護・リハビリ分野の AI・ロボット技術を<u>介護現場へと繋げる人材や、医療・介護のニーズとシーズをマッチングできる人材</u>を、それぞれ養成する。</p> <p>3つの分野のいずれにおいても、基礎と臨床の交流を通じて、トランスレーショナルリサーチに対応できる人材の育成を目指す。また、世界的な業績を有する特別講師による先端的なセミナーを受講する機会を設けることで、国内外の研究機関で行われているトランスレーショナルリサーチの実態を把握できるようにする。このような課程を学修することによって、疾患にリンクした最先端の医学研究を行う基本を身に</p>	<p>(4) 人材養成の目標</p> <p>薬学・工学・理学・農学などの生命科学関連学科で学んできた学生やより高度な専門性修得を目指すコメディカルを対象に、それぞれの分野における知識を基盤として、医科学分野の新たな知識を統合的に学修させ、最先端の医科学研究を実践することで、今後の多様な医学・医療関連の分野で活躍できる人材の育成を目指す。</p> <p>そのため、設置を予定する3つの分野「先端医科学」「ゲノム医科学」「医用工学」に共通する医学教育を施し、分子レベルから個体レベルに至る生体機能と、それに関連した疾患の基本的な知識を修得させ、最先端の組織学・分子生物学・遺伝学などの生命科学技術を駆使することで、医科学研究を理解する能力を養う。その後、3つの分野に分かれたコースワークを履修し、「先端医科学」分野においては iPS・幹細胞医学に代表される再生医療や神経・免疫といった高次生命現象などの専門知識を有し活用できる人材を、「ゲノム医科学」分野においては、個人に最適な医療を目指す上で不可欠な疾患関連遺伝子やバイオマーカーなどのゲノム情報を活用できる人材を、また「医用工学」分野においては健康寿命を支える介護・リハビリ分野の AI・ロボット技術を活用できる人材を、それぞれ養成する。</p> <p>3つの分野のいずれにおいても、基礎と臨床の交流を通じて、トランスレーショナルリサーチに対応できる人材の育成を目指す。また、世界的な業績を有する特別講師による先端的なセミナーを受講する機会を設けることで、国内外の研究機関で行われているトランスレーショナルリサーチの実態を把握できるようにする。このような課程を学修することによって、疾患にリンクした最先端の医学研究を行う基本を身に</p>

<p>つけることができるばかりでなく、医療の現場の問題点を身近に感じることができると期待できる。これら先端的な生命科学研究や医学研究に触れることは、より専門性の高い医学関連の研究教育職を目指す学生にとっても貴重な機会となる。</p>	<p>つけることができるばかりでなく、医療の現場の問題点を身近に感じることができると期待できる。これら先端的な生命科学研究や医学研究に触れることは、より専門性の高い医学関連の研究教育職を目指す学生にとっても貴重な機会となる。</p>
--	--

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (5 ページ)

新	旧
<p>(2) ディプロマ・ポリシー</p> <p>関西医科大学大学院医学研究科医科学専攻修士課程を修了し、<u>先端医科学分野、ゲノム医科学分野、医用工学分野の各分野に定める、以下の教育目標を全て満たしたと認められる者に修士（医科学）の学位を授与する。</u></p> <p><b>【先端医科学分野】</b></p> <p>1. <u>幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</u></p> <p>2. <u>高次生命現象を理解し医学研究・医療現場に活用するために必要な専門的知識と技能がある。</u></p> <p>3. <u>自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</u></p> <p><b>【ゲノム医科学分野】</b></p> <p>1. <u>幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</u></p> <p>2. <u>ゲノム情報を医学研究・医療現場に活用するために必要な専門的知識と技能がある。</u></p> <p>3. <u>自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</u></p> <p><b>【医用工学分野】</b></p> <p>1. <u>幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</u></p> <p>2. <u>医療介護分野のニーズに応えるために必要な専門的知識と技能がある。</u></p> <p>3. <u>自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</u></p>	<p>(2) ディプロマ・ポリシー</p> <p>関西医科大学大学院医学研究科医科学専攻の修士課程を修了し、以下の教育目標を全て満たしたと認められる者に修士（医科学）の学位を授与する。</p> <p>1. 幅広い医学の基礎知識と、高い倫理観を身につけている。</p> <p>2. 多様化する医療ニーズに応えるために必要な専門的知識と技能がある。</p> <p>3. 自らの専門領域において、研究活動を行うのに必要な科学的分析能力と問題解決力がある。</p>

(是正事項) 医学研究科医科学専攻 (M)

15. <英語名称についての疑義>

本専攻の課程及び学位の英語名称に関して、本専攻は、「先端医科学」分野、「ゲノム医科学」分野、「医用工学」分野の3つの分野構成を想定していることから、「Medical Sciences」のように複数形とすることが妥当であると考えられることから、英語名称について改めること。

(対応)

審査意見のとおり、本課程は三つの分野で構成し、ディプロマ・ポリシーもこの分野に対応して三構成に変更することから、「Medical Science」を「Medical Sciences」と複数形に修正する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (6 ページ)

新	旧
<p>③ 研究科、専攻等の名称及び学位の名称 本学の医学研究科に新たに設置する専攻の名称は、次のとおりとする。 医科学専攻修士課程 Master' s Program in Medical <u>Sciences</u> 修了者に授与する学位の名称は次のとおりとする。 修士 (医科学専攻) Master of Medical <u>Sciences</u></p>	<p>③ 研究科、専攻等の名称及び学位の名称 本学の医学研究科に新たに設置する専攻の名称は、次のとおりとする。 医科学専攻修士課程 Master' s Program in Medical Science 修了者に授与する学位の名称は次のとおりとする。 修士 (医科学専攻) Master of Medical Science</p>